宮川ダムNEWS

第2号
平成26年12月17日

発行：宮川ダム管理室
電話0598 78 3221

宮川ダムの取り組みや情報をお知らせする「宮川ダムNEWS」です。第2号では、台風19号時の放流対応や次の大雨シーズンに備えた取り組み、ダムカードについてお知らせします。

【台風19号】降雨前に予備放流を実施しました

10月13日に「台風19号」が当地域を通過し、大雨をもたらしました。

気象庁の事前気象予報では、24時間で最大500mmの大雨が予想されていたため、宮川ダムでは、台風の大雨に備える目的で【予備放流】をおこない、貯水位を274mから270mまで低下させました。【予備放流】とは洪水調節をおこなう必要が生じると認められる場合に、事前に放流をおこない、貯水位を下げてダムの貯水容量を確保するものです。

この【予備放流】で確保した貯水容量を使って台風の大雨を調節しました。

台風19号流量調節記録図

次の大雨シーズンに備え、点検・整備を実施しています

大雨や台風シーズンも過ぎ、放流対応は一段落しました。冬期には、通年おこなっているダム設備の巡視点検（ゲートやバルブなどの放流設備、雨量や水位の観測設備、通信設備など）に加えて、専門業者等による詳細な点検や補修、部品交換をおこない、次の台風や大雨に備えています。

今後もみなさんに安心していただける適切なダム管理に努めていきます。

ゲート扉体の点検状況

ゲート巻上機の点検状況

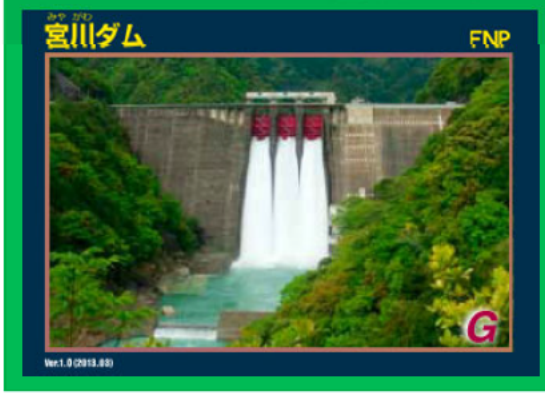
選択取水設備の点検状況

データ処理機器の点検状況

操作機器の点検状況

放流警報局の点検状況

ダムカードを配布しています



【ダムカードとは？】

カードの大きさや情報項目など全国で統一したもので、ダムの写真や情報が載っています。

カードは国交省や水資源機構の管理するダムのほかに、一部の都道府県や発電事業者の管理するダムで配布されています。

宮川ダムでは平成24年3月からダムカードを配布しています。ダムにおこしの際には、職員にお声がけください。

お一人に1枚おわたししています。